

ほんべつ

議会だより

No.53

平成22年5月1日発行



子ども親も新しい春のスタートです

4月7日 カトリック幼稚園

第1回定例会

使用料条例改正等を可決

平成22年第1回定例会は3月2日に開会し、一般質問の他、へき地保育所条例の一部改正（3人目から無料）、重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正（身障3級の機能障害に肝臓を追加）などを審議し、全て原案どおり可決しました。審議された主な内容は次のとおりです。

条例改正

使用料条例の一部改正

本年4月からの公共施設の使用料見直しによる条例改正に対する質疑。

「主な改正内容は、町内小中高校生の個人使用料を体育館、体力増進センター、プール、アリーナ、柔剣道場の5施設を無料。町民の要リハビリ者の個人使用料を体力増進センター、プールの2施設を無料。パークゴルフ場の1ヶ月定期券の新規発行。また、町外者の公共施設営業使用料を一般の3倍にする等、改正しました。」

問

①この改正による影響額は、
②町外者の営利使用料値上げによる利用減はないか。
③リハビリ使用者の申請手続きはどのようになるか。

答

①学生の無料化で約20万円の減と町外者の料金改正で9万6千円の増、合計約10万円の減収と試算しています。
②公共施設は町民のための施設です。町外者の営利目的とした施設ではないため、料金が上がれば若干減るかもしれませんが、
③本人の自己申告により面談をして許可書を発行します。各利用施設の窓口で許可証を提示してください。



要リハビリ者の使用料が無料になる体力増進センター

乳幼児等医療費助成に関する条例の一部改正

本年8月から本町独自の子育て支援策として、医療費助成を中学生の入院及び通院まで拡大し、自己負担を1割とする条例改正に対する質疑。

問

①助成拡大による影響額は、
②本町でも医療費助成拡大を中学生までとした経緯は、

答

①本年は8月からの拡大で151万7千円の増と試算しています。
②十勝管内の状況を調査し、中学生までとしました。

一般会計

役場庁舎・体育館・中央公民館耐震補強工事請負契約

問

工事を行っている間も施設の使用はできるのか。

答

工事に支障がない範囲で、施設の利用はできます。ただ、工事を行う箇所を移動しながら進めたいと考えています。

問

どのくらいの震度まで耐えられるよう補強工事をするのか。

答

震度ではなく、阪神淡路大震災程度に耐えられるよう構造計算をして補強を行います。



耐震補強される中央公民館

新型インフルエンザ

問

本町の予防接種と発熱外来受診の状況は。

答

全員2回接種の4,560人を予定していましたが、1回接種となったこともあり2月末で1,166人が予防接種を受けました。

また、発熱外来は2月20日までに1,231人が受診し、Aプラス判定が337人でした。22年度も引き続き受診できる体制をとっていきます。

平成21年度 各会計補正予算

会計	(補正額) 補正後の額	主な内容
一般会計	(3億2,876万4千円) 79億724万円	街路灯整備工事 学校給食共同調理場ボイラー更新工事
特別会計	国民健康保険 (△5,059万8千円) 14億2,840万8千円	一般被保険者療養給付費 保険財政共同安定化事業拠出金
	老人保健 (△326万9千円) 2,260万3千円	医療給付費(現物給付)
	後期高齢者医療 (25万7千円) 9,948万5千円	北海道後期高齢者医療広域 連合(保険料等)納付金
	介護保険事業 (2,826万3千円) 7億2,497万6千円	居宅、施設介護サービス給付費 高額介護サービス給付費 特定入所者介護サービス費
	介護サービス事業 (189万4千円) 2億8,688万9千円	特別養護老人ホーム一般用トイレ改修 施設等備品
	簡易水道 (△206万円) 1億4,043万円	道営西美里別地区担い手 畑総営農用水事業負担金
公共下水道 (△248万9千円) 7億1,799万1千円	公共下水道マンホール修繕工事 公共下水道汚水管渠新設工事	
水道事業会計	(161万2千円) 2億5,411万6千円	処理薬品費
国保病院事業会計	(1,575万4千円) 16億7,326万円	自動視野計購入 薬品費

国民健康保険病院事業会計 オーダーリングシステム

受付から診察、会計までの待ち時間短縮と業務の効率化を目的として、昨年12月24日に導入されましたオーダーリングシステムに関する質疑。

問 オーダリングシステム導入の評価は。

答 会計については非常にスムーズに進んでいます。導入してからの期間も短いですが、全体的な評価にはもう少し時間が必要だと思います。



成果が期待されるオーダーリングシステム

第1回臨時議会

開催日 2月17日

一般会計

街路灯をLED照明に

国道沿い市街地の街路灯63基をLED照明に取り替える補正予算に対する質疑。

問 ①LEDに変更する工期と電気料の試算は。

②マイマイガ対策としても有効と考えるが、LED設置場所以外へ大量に集まった場合の対応は。



北5丁目に設置されたLED照明

答

①工事は7月中に終わるようにはします。電気料は従来の2分の1程度と言われています。②LEDには全く集まらないというところはありません。昨年のような幼虫駆除や減灯対策は必要と考えます。

11回目のナイター議会 に34名の傍聴者

3月9日午後6時から役場3階議場でナイター議会が開催され、5議員より5問の一般質問に対し、町長から答弁がありました。

傍聴者アンケートから

問 一般質問についてどのように感じられましたか

- ・信念と志ある答弁に感心しました。
- ・質問、答弁とも長すぎるため理解が難しいので簡潔明瞭を望みます。
- ・同じ内容の質問を繰り返す所があり、時間の短縮に努めてほしい。



一般質問

7名の議員から9問



行政・産業

ブロードバンドの積極的な活用を

答 活用方法も含めてしっかりと整備していきま



高橋利勝議員

高橋議員 本町は現在、平成23年度スタートに向けて第六次総合計画が策定されようとしています。以下2点について伺います。

①平成22年度に整備される**ブロードバンド**・光ケーブルをまちづくり積極的に活用していくべきと思うが、考え方は。

②本町の福祉・教育環境の充実を図るためにも老人ホームと本別中央小学校の建て替えが懸案事項となっていると思いますが、どのように考えているか。

高橋町長 ①ブロードバンドの整備は医療・保健・福祉全般、町に住むことの安全・安

心のための大きな力になってくれる事業と考えており、活用方法も含めてしっかりと進めていきます。

②老人ホームについては、一定の改修を行っています。老朽化が進み、施設の設備基準や運営基準も変わっていますので、将来的には建て替えるも考えています。

澤田教育長 ②本別中央小学校は、21年度に耐震の工事を行っておりますので、建て替えについては当面考えておりません。



光ケーブル（役場庁舎）

「太陽光発電システム」に利子補給をすべきでは

答 補助金制度をスタート、利子補給は致しません



目黒金次郎議員

目黒議員 本別町では22年度から「太陽光発電システム補助制度」を導入するにあたり、次の事項についてお伺い致します。

①「太陽光発電システム」を本町の上限4キロワットで導入した場合、補助金は、本別町と国と併用して56万円受け取れますか。

②現在、同システムの工費はキロワット当たり約70万円といわれていますので、4キロワットで280万円かかります。制度を普及するためにも利子補給すべきでは。

高橋町長 ①町と国の制度は併用できるので、56万円受け取れるのは間違いありません。②ただし、利子補給は考えておりません。



国と町が補助する太陽光パネル

目黒議員 ②管内では、帯広市で150万円の無利子融資をしております。システムの耐用年数は20年です。制度普及のためにも、利子補給をすべきだと思います。

高橋町長 ②制度をスタートさせて状況を見ます。現在のところ、利子補給はいたしません。

ブロードバンドとは

高速な通信回線の普及により実現される次世代のコンピュータネットワーク。ストレスなく、インターネットの画像を画面表示できる環境をいいます。



ものしり博士から

ホスピスとは

末期がん患者など余命6カ月（終末期）と診断された患者に対する医療・看護などを行う施設。患者や家族の意思を尊重し、肉体的な痛みを和らげ、死への恐怖を緩和し、残された人生の質を高めることを目指しています。



福祉・暮らし

超高齢化社会を迎えた在宅医療の充実を

答 関係施設・機関との連携を強化していきます

高橋議員 超高齢化社会を迎えるに当たったっての高齢者医療のあり方について、以下3点を伺います。

①急速な高齢化率が予想される中での地域医療の考え方は。

②終末期医療、ホスピスに対する考え方は。

③在宅で死を迎えるためには、福祉だけではなく在宅医療の充実も必要だと思えます



今後の在宅医療推進が課題（町国保病院カルテ室）

が。

高橋町長

①中長期計画では、在宅医療の推進をかかげておられます。具体的には在宅医療推進のため、院内各部署及び関係施設・機関との連携を強化した医療の連携室など、システムの構築を進めることとしています。

②高齢化の中で終末期医療は大きな課題となってくるものと思います。病院に緩和ケア病棟を設置するのは困難な状況ですので、介護保険各施設と国保病院が一体となって対応しなければならぬと考えています。

③在宅で死を迎えることも一つの選択として受け止めますので、そのための体制作りにも努めていきます。

本町の防災計画とその取り組みについて

答 自主防災組織の育成に努めます



黒山久男議員

黒山議員 ①本町の防災訓練計画と各地域自主防災訓練計画をどのように進めていくか伺います。

②全町的に地域防災組織を結成すべきと考えますが、その整備計画について伺います。

③各避難所（35ヶ所）の耐震調査・対策はどのようなになっているか伺います。

④災害時の非常用食糧の整備について、数量及び常備箇所について伺います。

で続けていきます。

②現在10組織となっている自主防災組織の育成に努めます。

③20ヶ所が耐震基準を満たしていますが、今後とも順次耐震化に向けて検討していく考えです。

④緊急時の3日分を想定して備蓄しております。各関係団体の承認もいただき防災計画通り実施してきています。備蓄箇所について議論している経過はあります。



指定避難所の南1丁目ちびっこ広場

多面的機能とは

森林は林産物生産のほか、湧水や洪水を緩和しながら、良質な水を育む機能、土砂災害の防止、二酸化炭素の吸収・貯蔵をはじめ地球環境保全などさまざまな機能を持ちます。



農業・林業

農産物加工施設の建設は

答 気軽に利用いただける施設整備を目指します



小笠原良美議員

②当初計画より施設面積や建設費が増えた経緯は。
③専門知識のある方を配置して技術指導などを行う体制をとる考えは。

小笠原議員 農産物加工施設建設のため、調査設計委託料269万3千円、建設費9,400万円がそれぞれ平成22、23年度予算に計上予定ですが以下について伺います。
①農産物加工施設完成後の利用見込み数は。



味噌づくりに取り組む（農協新町ふれあいセンター）

②道の駅の開設に伴い、NPO法人銀河ほんべつからも新たな農産物の商品開発をしたいとの強い要望があり、決定ではありませんが内部検討をし、一部増設を計画しています。
③指導者の配置や招へいも含めて、今後十分に検討していく考えです。

森林整備とその生産物を持続的に利用すべきでは

答 環境に配慮した森林づくりと木材の利用促進に向け努力します



林 武議員

が、本年度も民有林における造林、下蒔り、除間伐に対し補助金を予算計上しています。森林の持つ公益的機能を町民に理解していただくため、5年計画で新生地区に『桜ともみじの山』を造成します。
②林業再生事業計画を作成し木造公共施設整備の推進、消費者への普及啓発をすすめ、また、勇足保育所新築は木造施設のモデルとして整備します。木材の利用促進に向け努力したいと思えます。

林議員 森林は緑のダムと言われ、多面的機能を有し、近年は森林環境が人の心と体を癒す効果があると言われています。

①伐採後、必ず植林することを決定し、現在ある森林面積を減らさない。そのことで森林が、永続的に若々しく保たれますが、その取り組みについて。

②木材の重量の半分は炭素です。住宅に家具にと木材を多く使用することは、森林を造る事と同じ意味を持つとも言われています。公共施設、公共事業に木材利用拡大を図ることが必要です。

高橋町長 ①近年、間伐遅れの林分が多く見られます



木材利用で地球環境保全を（山内パット工場）

自己注射エピペンとは

エピネフリン（英名アドレナリン）が入った注射器付の薬で、蜂に刺されたとき、食物・薬物アレルギーの際の急性アレルギー症状を緩和するために応急処置として使用されます。



農産物加工施設の建設は再考を

答 農商工連携の大事な拠点としてぜひあるべき



阿保静夫議員

阿保議員 ①建設費を約1億円にほぼ倍加して本年、実施設計を行うとする「農産物加工施設」は、町民合意が不十分だと思いますので中止も含め再考すべきと考えます。これまでの経過の中で、議会に對しても十分な経過説明はなく、また、検討委員会の開催回数、議論が極めて不十分だと考えますが、見解を伺います。

るべきものと考えます。また、検討委員会の議論の中で加工や試験販売、研究をしたなどの意見がありました。しかしこの間の議論が後手になり十分な議論がなかったことはお詫びしたい。

②維持経費は年間約300万円と見えています。経費抑制については太陽光発電などを考えています。

②維持経費は人件費だけでも100〜200万円はかかると考えますし、その他の維持費も必要だと思いますが、考え方は。

高橋町長

①農商工連携の大事な拠点として、農産物の付加価値アップや研究開発も含め、ぜひあ



農産物加工施設の建設予定地（道の駅南側）

教育

学校における食物アレルギーの対応は

答 児童生徒の食生活を的確に把握し取り組みを推進



戸田 徹議員

戸田議員 子供の体質が弱まったのか、住居、食べ物などの環境変化なのか、アレルギーが非常に増えていますので以下、食物アレルギーについて、教育長にお伺いします。

- ①611名の児童生徒についての把握状況は。
- ②新入学児童への調査方法と保護者への対応は。
- ③学校給食での対応は。
- ④教育現場におけるアレルギー教育は。
- ⑤自己注射エピペンについての現状認識は。

澤田教育長

①症状を現す児童生徒は5名の報告を受けていますが、全員が軽い症状です。

②就学児童健康診断の事前



自己注射エピペン

調査票に症状を記載する欄があり、7名との報告を受けています。

③そばについては、献立に入れていません。予定献立表を配布し、保護者へは、毎月、情報提供しています。

④アレルギー疾患に対するガイドラインを活用しながら対応しています。

⑤エピペンは、医師の診断を受けて必要とされた本人もしくは保護者が自ら注射するため処方されたものです。

本別高校の存続と町の役割は

【答】少子化の中、生き残りをしっかり考えていきたい

阿保議員

「本別高校の教育を考える会」に対し、昨年に続き800万円超の補助金を計上し、支援を計っています。

①道教委の高等学校配置計画の方向について見解は。

②住民とともに進める活動について、より推進のための方策はどう考えるか。

③少子化の中、学級定員の減を国、道に求めていくべきと考えますが、対応は。

澤田教育長

①配置計画では管内は24年度までの3力年は移動がないと押さえています。

本別高校の2間口から1間口になることは考えていませんが、将来的には厳しくなると考えます。

②本別高校や高校を考える会と連携しながら町内各団体、PTA、町民の協力のもと可能な限りの支援策を進めており、その結果が本年度の71名の

活動する高校弓道部



の出願者につながったと考えます。
③学級定数減の実現に向け、これまでも道教委に要請してきましたし、今後も継続していきたいと考えます。

意見書

第1回定例会に提出された意見書案3件は原案どおり可決され、内閣総理大臣、農林水産大臣など関係機関へ送付しました。
【要旨掲載】

農業農村整備事業の予算確保に関する意見書

本道農業・農村が持続的に発展し、安全・安心な食料を国民に安定的に供給する役割を担っていくために、食料供給力の確保に必要な農地や農業水利施設の整備を、継続的かつ計画的に実施することを要望します。

提出者 方川一郎



核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書

人類史上最初の原子爆弾の惨禍を経験した広島市、長崎市は、この悲劇が再び起きないよう全世界に対し、一貫して核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴えています。「ヒロシマ・ナガサキ」議定書採択に向け各国政府への働き掛けを強く要望します。

提出者 黒山久男



季節労働者の失業給付を90日分にするなど、国の季節労働者対策の強化を求める意見書

季節労働者の失業給付を90日分とし、「通年雇用促進支援事業」の抜本的改善・拡充を図ること。また、雇用効果の高い生活・福祉関連の公共事業を拡大し、中小業者の仕事確保、冬期間の就労機会を拡大することを求めます。

提出者 阿保静夫



一般会計予算は63億6,028万円(前年比7.0%の増)

平成22年度各会計予算審査特別委員会(黒山久男委員長・14名)は、3月12日、16日に行われ、一般会計ほか7特別会計、2企業会計の予算案を原案のとおり可決しました。

本年度予算編成にあたっては、地域経済雇用対策推進、町民生活に密着した生活基盤の充実、農林工商業の振興、環境保全対策、財政の安定運営に配慮した予算編成を行いました。全会計を合わせた予算総額は111億2,127万9千円で、対前年度比0.9%の減となっています。主な質疑内容は次のとおりです。

一般会計

町史編さん

問 町史編さんは10年間の沿革史のみか。文化史なども編さんするの

答 開町110年に合わせて90年から20年分を沿革史含めて総体的に編さんします。



本別町史

桜ともみじの山造成事業

問 桜ともみじの植林の場所と事業内容は。

答 ①分収林跡地の空き地へ植林していくのが。その全体像は。

答 ①新生地区、旧ドライプイン向い傾斜地と上方に桜66本、もみじ42本を植林します。

②木のない場所へ5年かけて植えていきます。

防災行政無線機更新計画

問 防災行政無線機は限界にきてるように思うが、今後の見通しと戸別受信機の更新は。

答 本機は限界にきてます。ブロードバンド等も含めて検討します。また、戸別受信機はその都度修繕等に対応します。



防災行政無線機本機

答 本機は限界にきてます。ブロードバンド等も含めて検討します。また、戸別受信機はその都度修繕等に対応します。

本別沢テレビ中継局

問 柏木町はこの中継局の設置で地上デジタル放送が受信可能になるのか。

答 ①東町、向陽町、向陽、柏木、東、朝日町の一部について今年の12月以降受信が可能になります。②ブロードバンド事業で対応する難視地域(農村部の山間など)については、現地を回って確認しながら進めます。(また、難視以外の地域も、有償サービスによる地デジ視聴は可能です。)

答 ①本別沢テレビ中継局の設置によって、向陽、柏木、東、朝日町の一部について今年の12月以降受信が可能になります。

②ブロードバンド事業で対応する難視地域(農村部の山間など)については、現地を回って確認しながら進めます。(また、難視以外の地域も、有償サービスによる地デジ視聴は可能です。)

住宅用太陽光発電システム補助

問 太陽光発電システム補助金が予算計上を上回る10戸以上の希望があった場合の考え方は。

答 希望が多くなれば、補正対応していきます。

滞納整理機構の負担金

問 22年度負担金が減額した内容は。

答 国保特別会計と合わせて64万4千円の負担額になっています。徴収は7件お願いしています。効果はあがっております。

小規模多機能型の介護施設と共生交流拠点施設

問 ①町全体の需要と運営体制は。②民間事業所とサービスが競合するのでは。

答 ①施設入所は満杯の状態で需要はありません。運営委員会を作り進めます。②影響あるかもしれませんが、民間事業も運営できるように、慎重に考えて進めます。

へき地保育所運営

問 へき地保育所の運営状況は。入所予定数は。

答 勇足21人、仙美里15人、美里別6人です。運営につきましては今までどおりの運営をします。



建て替えが待たれる勇足保育所

エキノコックス症検査

問 エキノコックスの検査の予定人数は。今までの検査で陽性の方は。

答 全町民が検査対象になっており、1200人を予定しています。過去に擬陽性はありませんが、精密検査で問題ありません。

乳がん、子宮頸がん検診のクーポン券、子宮頸がんワクチン

問 乳がん、子宮頸がん検診促進のために5歳区切りで無料クーポン券が配布されていますが、受診率は。

答 子宮頸がんワクチン接種に対する国からの助成が実現した場合、年度途中でも実施する考えは。

答 乳がんは114名、対象者の41パーセントが利用し、国の50パーセント目標に近い利用率です。子宮頸がんは65名、対象者の35パーセント利用でした。

子宮頸がんワクチンについては、今後国の動向を見ながら町としても考えていきます。



乳がん、子宮頸がん無料クーポン券

農業後継者パートナー対策

問 農業後継者について現状と後継者のパートナー対策は。

答 50才以上で後継者、配偶者がいない方は、150戸程で45.5パーセントになります。このため農地の流動化が始まると思っています。後継者のパートナー対策は継続して取り組んでまいります。

街路事業の内容と場所について

問 ①公有財産購入費2,155万円の街

路事業内容と場所は。

答 ②道から委託で町が町民へ説明しているようですが、住民の方の理解は得られているか。

答 ①都市計画道路として16メートルの拡幅を行います。場所は旧NTT事務所から柏木町で、1,094㎡の土地を8戸の方から購入する費用です。

②20年6月ぐらいから地域の方に説明をさせてただいております。また、21年10月には足寄土木現業所が来て説明しております。その他、調査で入るときにも、住民の皆様の御理解を得ながら進めていきます。

太陽の丘パーク場の休憩所整備と公認コース申請

問 ①太陽の丘パーク場休憩所の屋根修繕は。

答 ②太陽の丘パークゴルフ場は公認コースの申請をした場合、認定後はどのレベルの大会が可能か。

答 ①22年度で整備します。

②国際パークゴルフ協会基準の認定を取得する予定で全ての大会が可能となります。

学校給食の食材の町内調達

問 町内商店の食材購入率は。

答 21年度で24パーセントの購入率です。

出来る限り町内から購入していますが、加工品は町内で購入できないこともあるため業者と協議しながら行っています。



学校給食の食材

ゴルフ場のPR支援

問 町としてゴルフ場の後方支援は。

答 観光施設のひとつとして、町外に向けてPRを進めます。



アリスト本別ゴルフ場

総括質疑

国の緊急経済対策と町の経済

問 ①国の緊急経済対策による本町への経済効果は。地元業者中心の発注は可能か。

答 ②23年以降の商工業経済対策は。

答

①国の緊急経済対策を中心に取り組み相当効果はありました。財務規則に基づいて適正に執行しなければなりません。が、地元業者で対応できる事業は育成の観点からも対応していきます。

②町単独の経済対策事業は難しいため、有利な補助事業等を活用し対応します。

【討論】

本予算の議決に際し、討論があり、賛成12、反対1で可決されました。討論の内容は以下のとおりです。

反対討論（阿保静夫委員）

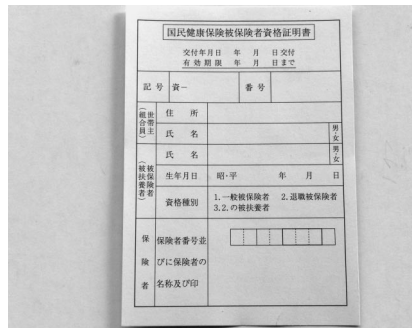
国民投票準備予算が含まれていますが、憲法9条は守らなければならないと考えますので、国民投票準備には反対です。
二つ目に農産物加工施設実施設計について、具体的議論がされていませんので、時間をかけ慎重議論が必要と考え反対します。

賛成討論（戸田徹委員）

本年度予算63億円は基金に頼らない、あるいはあまり縮小はしない内容となっていて、農村整備事業、仙美里道路、子ども対策など評価する予算で賛成します。

国民健康保険特別会計

問 国保税未納に伴って医療受診が制限される、資格証発行の考え方は。



国保資格証明書

答

実施要綱に基づき審査して進めています。資格証明書は2世帯8人、短期証128世帯19人分を発行していますが、高校生までは受診制限のない一般の被保険者証を交付しています。

後期高齢者医療特別会計

問 ②2年度の保険料は何パーセント増になったのか。
②保険料の負担軽減対策は行っているか。

答

①予算総額は8.7%増です。（最新の試算では、本町の一人当たり平均保険料は43,863円で前年比約5%増ですが、全道平均65,319円の約67%になります。）
②軽減対策は21年度と同様（所得に応じた軽減措置、被用者保険の被扶養者だった方の軽減措置。）の措置がとられます。

介護保険事業特別会計

問 老人ホームの入所待機者の状況は。

答

待機者は123人おりますが、特に緊急度の高い方は5〜6人です。

水道事業会計

問 石綿管工事の内容と残っている石綿管は。



老人ホーム

答

柏木町の民地112メートルで、地震に弱いため耐震管のポリパイプへ22年度に更新します。残りは、337メートルで栄町と南4丁目にあります。

国民健康保険病院事業会計

問 ジェネリック医薬品目を増やしていく目標数値は。
病院内の臭気問題の対策は。



炭を活用した脱臭用造花鉢

答

21年度導入率が9.1パーセントで20年度と同様です。診療報酬改定によつて20パーセント以上利用するとき点数が増しますので、そこが目標数値となります。
臭気対策はオゾン脱臭装置、炭での対策を追加しましたが、臭いが抜けないため全面解決にむけて検討していきます。



オゾン脱臭装置

行政報告

2月17日の第1回臨時
会、3月2日の第1回定例
会において、町長から行政
報告がありました。(抜粋)

第1回臨時会

地域活性化・きめ細やかな臨時交付金

政府による緊急経済対策を受け本町は、地域経済に直接波及するものと単独事業などを優先し、11件1億9,013万8千円の事業選定をしました。

地域経済、雇用状況からも、できる限り効果的な予算執行が必要と考えています。



緊急経済対策でとりこわされる清掃センターの煙突

第1回定例会

21年度一般会計の財政状況

1月末現在の一般会計は、歳入が収入済額50億388万円で62.1%の執行率、歳出が支出済額48億9,838万9千円で60.8%の執行率となつています。

国からの普通交付税は前年度比4,554万1千円増の29億2,371万5千円になる見込みです。

行政改革の取り組み

行政改革推進本部、委員会で検討してきた公共施設使用料は、近年の経済情勢の中、利用者に負担増を強いることは厳しいと判断し、基本的には据え置くことが妥当との結果になりました。

また、子育て支援や利便性を考慮し「小中高校生の体育5施設、個人使用料の無料化」「要りハビリ者の体育2施設、個人使用料の無料化」「パークゴルフ場1ヶ月定期券の発行」等使用料の一部を改正します。今後も施設の維持管理費抑制に引き続き努力していきます。

平成21年傍聴者数

	男	女	計
第1回定例会	31	23	54
(うちナイター議会)	(17)	(15)	(32)
第2回定例会	9	12	21
第3回定例会	23	1	24
第4回定例会	7	5	12
(定例会計)	70	41	111
第1回臨時会	3	0	3
第2回臨時会	2	0	2
第3回臨時会	3	0	3
第4回臨時会	2	0	2
(臨時会計)	10	0	10
予算審査特別委員会	0	2	2
決算審査特別委員会	1	0	1
議会の活性化等調査特別委員会	26	5	31
(特別委員会計)	27	7	34
議会運営委員会	1	0	1
総務常任委員会	1	2	3
産業厚生常任委員会	5	0	5
(委員会計)	7	2	9
合計	114	50	164

議会活性化策を報告

議会の活性化等調査特別委員会は、3月2日定例会本会議において高橋利勝委員長より、今後の活性化策の目標年度などを最終報告し、解散しました。

今後は、この報告書に基づき町民にひらかれた議会や議員活動の向上を目指し、さらなる活動を行っていきます。

詳しい内容は3月9日発行の「まちづくり速報版No.5」をご覧ください。

活性化の取り組みに際しましては、アンケートの御協力や町民懇談会で多くの御意見をいただき心よりお礼申し上げます。



議会用語の解説

《一問一答方式》

一般質問(町政全般)について、執行機関に質問すること)において、複数の質問がある場合も、一度に複数の質問を行い、答弁も同様に行っていました。傍聴者が審議のやり取りを理解しやすく、議員と理事者側もより深い議論ができるよう、本別町議会では平成16年に一問ずつ質問・答弁を繰り返す一問一答方式へ改正しました。

この方式は、質疑と応答の正確度が増す利点がありますが、会議時間が長引く欠点もあり質問者、答弁者側も簡潔明瞭な議論の展開が重要です。一般質問の持ち時間は1議員90分と定めています。

委員会公示ポルト

総務

常任委員会

調査日 平成22年1月26日

文化振興及び体育振興に関すること

○各施設の利用状況について〔体力増進センター〕

昭和52年に建設され、町民の体力の保持、増進に大きな役割を果たしています。各種器具の選定や移動等を行い利用者増をはかっていますが、有料化された平成17年から利用者数が減少しています。

〔ふれあい多目的アリーナ〕

平成5年に建設され、幅広い競技に有効に活用されています。平成16年に人工芝の張り替えを行い、平成21年に、屋上防水の改修工事も行っています。利用者数は徐々に減少傾向にあります。

〔パークゴルフ場〕

太陽の丘P.G場は、6コ

ース4ホールを有する管内でも大規模な施設です。起伏に富んだコースは、町外の方々にも大変好評です。義経の里P.G場は3コース27ホールを有しています。利用者数は減少しています。今後は本別公園内の一部の施設として、公園全体をとらえた中で運営方法を考えていかなければならないと考えます。

まとめ

各施設とも利用者数が減少しています。利用増をはかるための工夫や施設整備を行っています。有料化となつていません。有料化された(平成17年)ことが第一と考えます。使用料の見直しを求められています。特に、義経の里P.G場は利用者数が激減しています。無料にすべきといった声が多くあります。多くの意見を聞き早急に協議すべきだと思います。



利用者増が望まれるふれあい多目的アリーナ

産業厚生

常任委員会

調査日 平成22年1月27日

まちづくり交付金事業の進捗状況

ふるさと銀河線廃止後、日本別駅周辺に新たな賑わいを創出するために行政、

整備計画予算内容 (事業年度 平成19年度～23年度) 単位:千円

地域	事業名	当初計画した予算額	現在の予算総額	今までにかかった経費	今後の事業費(予定)
旧本別駅	道路整備	62,000	80,374	80,374	0
	広場(駐車場含)	111,000	122,143	109,309	12,834
	情報板	0	3,255	3,255	0
	トイレ・自動ドア	5,000	7,333	7,333	0
	鉄道記念館	24,000	51,105	26,105	25,000
	農産物加工施設	58,000	100,095	3,215	96,880
	物産センター	5,000	5,562	5,562	0
	観光案内所	6,000	9,184	9,184	0
	バス待合所	6,000	4,717	4,717	0
	合計	277,000	383,768	249,054	134,714
旧仙美里駅	14,000	12,166	10,166	2,000	
旧岡女堂駅	139,000	146,590	141,777	4,813	
合計	430,000	542,524	400,997	141,527	

農協、商工会、自治会連合会、観光協会の5団体で「本別町まちづくり検討委員会」を組織し、「協働の社会」を目指して進めています。

手の確保、育成への努力が必要。加工品を販売に結び付けるとともに、雇用や地域の活性化に繋がるよう調査、検討を望みます。

まとめ

建設される農産物加工施設での研究・開発する担い

このほか、駅周辺の銀河線跡地利用と整備状況について調査しました。



笑顔で厳しい御意見



共栄 登坂 昇さん

これまでにナイター議会2回、日中議会は3回、傍聴したという共栄の登坂昇さんにお話を伺いました。

「議会を傍聴するのは、自分が農業委員や自治会長などの立場から、町政のことを知りたいため」とのこと。今議会の感想を聞いてみると、「議員もよく勉強して質問していると思ったが、ただ、言葉のキャッチボールだけに見えることも。もっと突っ込んでみてもよいのでは」「イエスマンが多いように見えるが、どうしてそうなっちゃうのかな」「住民サイドからも市民オンブズマンのような組織を作るべきでは」「答弁はやさしい表現で、傍聴者にとっては分かりやすかったです」などの答がかえってきました。

登坂さんは現在、農業委員6期目で最古参の一人ですが、町の農業政策については「やっとな力を入れ始めた感がありますね」。また、農産物加工施設の建設に関連して「行動を起こすのは、まずユーザー（実需者）のことを一番に考えるべき。本別（のいろいろんな施策のとらきみ）は自己中心的なところがあるように思うし、中途半端な感じがしますね」。

登坂さんはハスカップ栽培では有名な方ですが、「ハスカップは十分にペイしますね。今年は山ワサビに取組みたい」と前向きです。家族は父、妻、息子さん（後継者）の4人家族。

陸上競技の公認B級審判員の資格を持っているそうです。

議会日誌

〔 1 月 〕

- 8日 議会広報特別委員会
- 15日 議会広報特別委員会
- 18日 企画調整部会、議会活性化部会
広報広聴部会、議員会役員会
- 20日 議会広報特別委員会
- 22日 市町村行政懇談会及び新年交礼会(帯広市)
- 25日 十勝林活議連合同役員会(帯広市)
- 26日 総務常任委員会所管事務調査
- 27日 産業厚生常任委員会所管事務調査
- 29日 議会活性化部会



〔 2 月 〕

- 3日 企画調整部会
- 1/29日～6日 ほんべつ雪あかりナイト協力
- 9日 議会活性化部会
- 16日 池北三町議会情報交換会(陸別町)
- 17日 第1回臨時会、総務常任委員会
産業厚生常任委員会、議会の活性化
等調査特別委員会、企画調整部会
- 19日 十勝議長会役員会(帯広市)
- 24日 議会の活性化等調査特別委員会
議員協議会
- 25日 十勝議長会定例会(帯広市)
- 26日 議会運営委員会



〔 3 月 〕

- 2日 第1回定例会開会、議員協議会
- 5日 議会運営委員会
- 9日 本会議(一般質問)
議会運営委員会、ナイター議会
本会議(議案審議、予算説明)
- 12日 各会計予算審査特別委員会
- 13日 帯広市本別会定期総会(帯広市)
- 15日 各会計予算審査特別委員会
議会運営委員会
- 16日 各会計予算審査特別委員会
- 17日 本会議(議案審議)、議会広報特別委員会
- 23日 池北三町行政事務組合議会定例会(足寄町)



次の定例会は

6月8日から 予定しています

私たちの住むまちの議会です
どなたも自由に傍聴できます
あなたも傍聴してみませんか

編集後記

▼今年の冬は雪も多く寒さの厳しい年で、例年になく冬らしい冬を感じました。今年の夏は夏らしさを期待します▼

本町の基幹産業である農業は、昨年は5月下旬からの多雨、冷湿により農作物の大幅な減収を余儀なくされました。特に、砂糖の原料でもある、製糖工場は例年より一カ月以上の短縮操業となりました。農地の基盤整備を整えビートの作付け増反を望むところであり、▼政権交代による制度の見直しによって、国民生活に関わる子ども手当の支給、高校授業料の実質無償化などが行われます。私の内外の孫3人も今年の4月から高校生になり、無償化でありがたいですが、反面これでいいのだろうかと思うところもあります▼7月に町議会議員の選挙が行われます。今の広報委員会メンバーでの発行は残り1回ですので、残された任期を頑張ります。

副委員長 山西三三夫